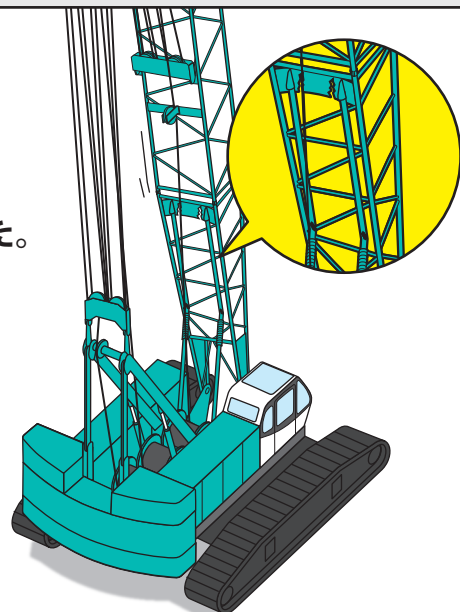


事事故事例

下部ブームのバックストップ取付ブラケットの変形破損

事故発生状況

タワークローラクレーン作業にて機械本体手前の荷物を吊る為にメインブームを巻上すると「バーン」と音がした。本体を確認すると下部ブームのバックストップ取付部とバックストップが損傷していた。過負荷防止装置の荷重表示が変動し作業出来ないとの事で、故障したまま使用を続けていた。

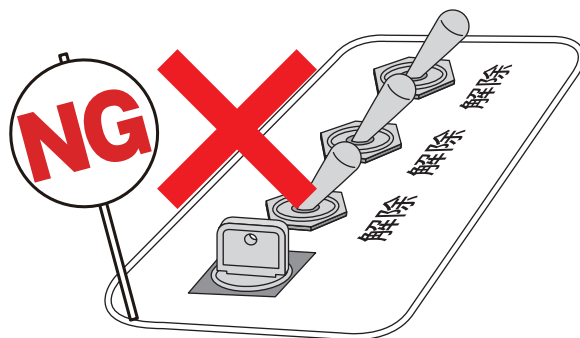


原因

機械自体はブーム巻上、巻下含めクレーン操作全ての安全装置が自動停止しないように改造されていた。その為、ブーム過巻上げ停止が働かずブームを巻き過ぎた為、破損に至った。

対策

- ・安全装置を解除したまま作業を行わない。
- ・故障したままの状態で作業を行わない。



自動停止機能を解除して、クレーン作業を行うことは
労働安全衛生規則 第二十九条で禁止されています。